



苗木さんおおきくぞってね!

令和5年5月24日(水)、中茶安別小中学校林の、通称「るんるんフォレスト」(川上郡標茶町中茶安別)で、春の学校林活動が開催されました。

今年度、GW明けから新型コロナウイルスの位置づけが季節性インフルエンザと同類に変更になったことからマスクは基本的に参加者の自由で活動を実施しました。

(全校児童・生徒28名、保護者・先生・関係機関(標茶町役場、標茶町森林組合等)など計50名程度参加)

まず始めに、今年度は学校林に遊歩道があることから事前に保護者等の方が刈払いをしていただいた道を約



▽遊歩道での樹木解説の様子



▽植樹の様子



▽保護管設置の様子



▽活動の振り返りの様子

30分散策しました。

当センターで学校林内にある樹木をまとめた簡易な図鑑を資料として作成し、それを基に樹木の解説、森林の役割・働き、大事さを説明しました。

次に植樹場所に移動し、標茶町森林組合が「植樹」、当センターが植栽木を野生生物(エゾシカ・ユキウサギ等)の食害から保護するため「保護管(ツリーシェルター)の被覆」について説明したあと、3班に分かれて植樹、保護管の被覆を行いました。

児童・生徒は各々にスコップと苗木を持ち「トドマツ」「カラマツ」の2種・合計100本を「おおきくなあれ!」と元気いっぱい楽しそう

に植栽している姿を見ることができました。また、保護管の被覆については、上級生と保護者の方が下級生に被覆方法等を上手に教えて、綺麗に保護管の被覆まで終わらせることが出来ました。(トドマツは枝がかなり多くありシェルター内に納めるのに苦労しているようでした。)

当日は、マスクを自由にしていることもあり、従来より楽な感じでの活動になりました。

健やかで熱心な生徒・児童達の活躍により無事に活動を終えることが出来ました。今回の活動で植樹した苗木がこれから日々を重ね立派に成長し、中茶安別小中学校の伝統がこれからも続いていくことを願っています。

森林のお話とミニツリーづくり!

森林の水質浄化機能(簡易装置で説明)

令和5年5月28日(日)、鶴居村ふるさと情報館「みなくる」多目的ホール(阿寒郡鶴居村鶴居東)において、村の教育委員会主催の5月講座「木育ワークショップ」の活動支援を行いました。

この取組は、鶴居村教育委員会より、村内の小中学校児童生徒参加で毎月講座を実施しており、5月講座として「木育ワークショップ」を行いたいので内容はお任せするのでお願い出来ませんかとの依頼をいただいたことから協力することになったものです。

内容については、森林の水質浄化機能と水源かん養機能の講話とミニツリーづくりをさせていただきました。(今回は、小学校児童12名、保護者若干名の参加)

森林が水をきれいにする仕組みについて、森林の土壌をペットボトルを用いて再現した、簡易なる過装置で実験を行い、森林の水質浄化機能を体験してもらいました。

児童の代表の方に、装置に敷き詰めるミズナラの枯れ葉を入れてもらったり、泥水を装置の上から注いで

もらったりと実験の手助けをしてももらいました。浄化には時間がかかるため短時間では量が少ないですが、若干の水がきれいになるのを確認していただきました。

児童の中には、「すごい水がきれいになってる。」「森のはたらきがわかりました。」などの言葉が出て改めて森林の果たす役割を理解してくれていました。

次に、森林の水源かん養機能として、分かり易い図解のマンガで、森林が水を蓄える機能があるのと同時に土砂の崩壊を防止したり、緑のダムとなって徐々に河川に水が流れていくので、乾季が続かない限り、川にはいつも水が流れ、日常生活用水にも使われていること。そして、私達の生活をするうえで必要不可欠

なものとなっていることなどの解説を実施し、身近にある森林の役割を幅広く知ってもらいました。

次に、マツボックリや木の枝・輪切りの木等の森林の恵みでミニツリーづくりを行いました。

児童の見事な作品や個性的な作品等を作っている姿が見られました。

児童からは「おもしろかった!」「またつくってみたい!」「楽しかった!」等の声が出ていました。皆さんに喜んでいただけました。

今回の取組を通じて、児童の皆さんが森林のことをある程度でもわかってもらえればうれしく思います。

今後、要請があれば少しでも役に立てるようセンターとして積極的に応えて行ければと考えております。



▽森林の役割・働きの説明の様子



▽水質浄化装置の説明の様子



▽ミニツリーづくりの様子



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533

【E-mail】h_kushiro_f@maff.go.jp

【URL】https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。